



### ◆ 英EU離脱～英国“メイ”走中～



#### 【4月12日までに最終的な意向を示す】

英国議会は英国政府とEU（欧州連合）が合意した離脱協定案に対し、今回も『**反対**』の意思を示しました。英国議会は離脱協定の代替案についても採決を行いました。『**4案全てに反対**』という結果となりました。EUに今後の方針を表明する期限まで残りわずかであるにもかかわらず、依然英国は“メイ”走中です。

#### 【メイ首相捨て身の作戦も、3度目の“反対”】

英国議会（下院）は2019年3月29日（現地時間）に政府が提出したEU離脱協定案を否決しました。メイ首相自らの退陣を条件に離脱協定案に賛成するよう自党議員に求める「捨て身」の作戦でしたが、造反も出る等、反対派の取り込みには至らず、議会は“3度目の反対”という判断を下しました。

また、4月1日に英国議会は離脱協定の代替案4案に対する採決を行いました。承認される案はありませんでした。

#### 【瀬戸際に立たされた英国】

英国がEUに対し今後の方針を表明する期限は4月12日です。ただし、4月10日にはEU首脳会合が予定されており、そこでEUとしての対応を検討する必要があること等から、実質的には4月8日が英国の意思表明期限であると見られています。

なお、EUは「4月12日に合意なき離脱となる可能性が高い」との声明を発表、その際の準備は万端に整っていると発言しています。また、混乱回避のため一部セクターに限定した合意もありえない、と英国に対し釘を刺しています。

#### 【まさに“メイ”走中の英国】

現在、英国に残された選択肢は「合意なき離脱」か「長期間の離脱延期」の2つです。

「合意なき離脱」となれば、何の取り決めもないまま離脱することとなり、かなりの混乱が想定されます。

一方、「長期間の離脱延期」となれば、混乱は抑えられるものの、欧州議会選挙への参加等、そもそもの離脱の意味が問われかねません。

差し迫った状況に置かれながらも英国は離脱協定案についても、その代替案についてもまとめることが出来ずにおり、まさに「迷走」といえるでしょう。この状況を受けEU側からは「合意なき離脱」を推奨するような意見も見られます。

いずれにせよ、英国に残された時間はあとわずか、どのような結論に至るか注目されます。

#### 【今後想定される流れ】



#### 【英国議会の離脱協定代替案と4月1日の投票結果】

議題	賛成	反対
EUの関税同盟に恒久的に残留	273	276
EUの単一市場に参加し関税同盟にも残留	261	282
議会の結論に対しての国民投票の実施	280	292
議会が離脱案を承認しない場合、合意なき離脱か離脱撤回かを選択	191	292

出所：各種資料を基にドイチェ・アセット・マネジメント(株)が作成

※ データは記載時点のものであり、将来の傾向及び数値等を保証もししくは示唆するものではありません。

当資料は、情報提供を目的としたものであり、特定の投資商品の推奨や投資勧誘を目的としたものではありません。当資料は、信頼できる情報をもとにドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が作成しておりますが、正確性・完全性について当社が責任を負うものではありません。当資料記載の情報及び見通しは、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。当資料に記載されている個別の銘柄・企業名については、あくまでも参考として記載したものであり、その銘柄・企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

■ レポートの作成・配信は

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

### ご留意事項

#### ●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

#### ●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 上限3.78%（税抜3.50%）
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用（信託報酬） 上限2.0304%（税抜1.88%）
- その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。  
投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

#### «ご注意»

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会